

### フレールベル會規則

- 第一條 本會ハ幼児保育ノ改良發達ヲ圖ルヲ以テ目的トス
- 第二條 本會ハフレールベル會ト稱シ東京ニ置ク
- 第三條 會員タルラントスルモノハ幼児園ニ關係アルモノ又ハ幼児保育ニ篤志ナルモノニシテ會員ノ紹介ヲ經ベシ
- 第四條 會員ハ本會ノ經費ヲシテ一ヶ月金拾錢ヲ繰出スベシ
- 第五條 令聞名望アル人ニシテ本會ノ事業ニ裨益アリト認ムルモノハ特ニ請ヒテ容員トナスコトアルベシ
- 第六條 本會ノ目的ヲ達セシムルガ爲ニ左ノ事業ヲ行フ一總會毎年四月二十一日之ヲ開キ保育ニ關スル演說、談話、談話保育參考品幼兒成績物展覽、會務ノ報告、幹事ノ選舉等ヲナス
- 但シ會日ハ會長ノ意見ニヨリ之ヲ變更スルコトアルベシ
- 一 常會 毎年二月、六月、十月、十二月ノ第一土曜日之ヲ開キ保育ニ關スル演說、談話、協議、實驗等ヲナス
- 一 組合會 會員中特ニ或ル事項ヲ研究セントスル者ヲ以テ組織ス但シ別ニ組合會規約ヲ定メテ會長ノ承認ヲ經ルモノトス
- 一 雜誌發行 毎月一回雜誌ヲ刊行シ之ヲ會員ニ配布ス
- 一 前項ノ外本會ノ目的ニ裨益アリト認メタル事件
- 第七條 本會ニ左ノ役員ヲ置ク
  - 會長 一人 會務ヲ總理ス
  - 幹事 十人 會長ヲ補助シテ會務ヲ掌理ス
  - 評議員 若干人 會長ノ指揮ヲ受ケ會務ヲ分掌ス
  - 重要ナル事件ニ關シ會長ノ諮詢ニ應ズ
- 第八條 會長ハ客員中ヨリ推薦スルモノトス
- 第九條 主幹ハ會長ノ特選トス
- 第十條 幹事ハ會員ノ互選トシ其任期ヲ二年トス
- 但シ毎年半数ヲ改選スルモノトス
- 第十一條 評議員ハ會長ノ特選トス
- 第十二條 本會ハ必要ニ應シ特ニ委員ヲ設ケ又ハ書記ヲ雇入ルコトアルベシ
- 第十三條 此規則ハ會員三分ノ二以上ノ同意ヲ得ルニアラサレハ變更スルコトヲ得ス

## 廣告

### 女子國文講習會

會日 火曜日 金曜日 日曜日

十月六日午後一時始業式 十月十五日ヨリ始業

規則入用の向は郵券貳錢を送れ

○學科及講師、枕の草子、文法、作歌(渡邊文雄)折たたく紫(内藤恥叟)保元、文學史(大川茂雄)土佐、俗語文典  
 作文(松下大三郎)古今集(國分操子)作歌(佐々木信綱)修身(三輪田眞佐子)

志望者は至急申込ひべし

神田一ツ橋通帝國教育會内

### 女子國文講習會



總裁小松宮大妃殿下  
副總裁鍋島侯爵夫人  
大日本女學會發行  
(東京麴町區土手三番町二十八番地)

を  
ん  
な

第八號發兌

每月一回二十五日發行

大賣捌 東京神田區表  
神保町二番地

東京堂

第一號以下再版出來  
定價一冊 金拾五錢  
全國無遞送料

本誌は學識と經驗とに富み而も婦人問題に熱心なる諸名家の贊助により誠實に女子の本分を完ふせんと心がけらるゝ淑女達の友たらんとを期し世の俗流に阿りて漫りに讀者の多からんとを望まず總べて不要の裝飾を省きて専ら記事の精撰に努め以て婦人雜誌たる品格を保たんとす○本誌は其欄を論說學藝修身齊家世務史傳譚詞藻雜錄時事彙報に別ち普通に掲載する家政上文學上の記事の外に(一)科學の大意を掲げ學理の概念を得せしめ(二)和漢名著の綱要を掲げ諸書の涉獵に使ならしめ(三)法制理財の事を平易に著しき時事を説明し内外の情勢に通せしむ○本誌の記事は語格文法は勿論振假名句讀に至るまで誤謬なからんとを期し野卑なる言語又は劣等なる戀愛に關する文字を避け且つ賣藥其他下品なる廣告を掲げず○本誌は勤儉貯蓄の美風を獎勵せん爲に每號慈善貯金切手を挿入して其模範を示す

第八號目次

(卷首筆蹟) 武村千佐子筆歌かるた(論歌) 同情と刻薄 佐方 鏡子 ○女子の職業に就いて 添田 博士(學鑄) 作歌批評 大口 調二 ○作文批評 今泉 定介 ○沙翁梗概 中島 孤鳴 ○本邦女子服裝の沿革 下田 敬子 ○心理學大意 嶋村 抱月 修身 公德と私德と 坪内 博士 ○公德缺乏の例 博士 ○他山の石 登張 文學士 齊家 泰西禮法津田 梅子 ○家政上注意すべき別令 談法 學士 日 T ○改良女服社 立方 渡邊 辰五郎 ○養生訓 世務法制 藤岡 法學士 ○經濟談 伊藤 秋南 ○各地產業の實況(史傳) 故英 國皇 婿と博愛事業 井ルソン 夫人 ○講學 暗流 水谷 不鋼 ○化され孤 稚松生(詞藻) 庚子夏日記 阪正 臣 ○廿四孝の歌 ○權の會社 中 ○カヤビ會員 詞藻 雜錄 英國 故女 皇 陸 逸事 松村 樞 ○圖案 說明 武 村 千 佐 子 ○新 選 女 百 人 一 首 略 解 ○小 兒 語(時 事) 時 事 偶 感(彙 報) 御 救 恤 其 他 十 數 件

此廣告依御注文の方婦人子供を見たる旨御附記を乞ふ

近刊

敬育界

(毎月三日發行四六倍判三百三十一頁)

來る十一月三日 天  
長の佳辰を卜し初號  
を發刊す請ふ陸續御  
購求の榮を賜へ其の  
要目左の如し

- 教育界 ● 論
  - 學制 ● 學
  - 教授訓練 ● 傳
  - 人物月旦 ● 訪
  - 文藝 ● 雜
  - 問答 ● 投
  - 世論一斑 ● 時
  - 內國彙報 ● 外國彙報
  - 新著紹介 ● 法
  - 叙任 ● 日
- 誌令 評書錄問記術說

壹冊定價金貳拾錢  
六冊前金壹圓五錢  
拾貳冊前金貳圓  
(賣捌所は全國にあり)

發行所 東京日本橋區本町三丁目 金港堂書籍株式會社

考古界

八月第壹編第四號發行

要目 ● 銅版(口繪) ● 論說及考證

● 探古 ● 繪寫真版 ● 三宅米吉 ● 屯食考 ● 黒川

● 眞道 ● 陶棺埋没の研究 ● 和田千吉 ● 美作國

● 英田郡 ● 檜原村大字平福發見の陶棺 ● 和田千

● 雜錄 ● 本邦に現存する銅鼓に就て ● 八

● につきて ● 填輪生 ● 五輪形石塔婆の異種

● 平子鐸嶺 ● 筑前國宗郡田島石經并色定法

● 師一筆 ● 一切經記 ● 會員江藤止澄 ● 吹上染室

● 清 ● 的話 ● 山縣昌藏 ● 考古雜綴(第二回) ● 古谷

● 解題 ● 日本古印譜解 ● 彙報 ● 數十件皆

● 研究の好資料にして一讀の價値あり ● 是れ斯道

● 定價 ● 一冊金拾貳錢 ● 郵稅一錢

● 六冊金六十九錢 ● 郵稅六錢

● 十二冊金壹圓三十五錢 ● 郵稅十二錢

發行所 考古學會 大賣捌

東京日本橋區本町 金港堂書籍株式會社

(後付の四)

高嶋平三郎君著

訂正 十版 教育的心理學

全

總價 郵稅 金六十錢 金八十錢

明治卅四年七月九日

文部省檢定濟

是れ最も進歩せる心理學の理論を直に適用すべく書き下したるものにして文章事實一に簡明を期し苟も普通の教育ある者は讀みて理解し難きの恐なし府縣師範學校高等女學校及び講習會教科書として最も適切なるものなり本書を發行してより僅に一年有餘茲に十版を重ぬるに至る其價值又喋々の辯を要せず

右 文 館 編

再 版 新式女子遊戯法

全

定價 郵稅 金拾參錢 金一二錢

本書は清水直義氏が輒繪小學校校長たりし際同校女子部に命じ調査實行せられたる女子の遊戯法を纂輯せられたるものにして第一東京府郡區聯合教育會が適良なる女子遊戯法の一として府知事の諮問に答申したるものなり女子遊戯法改良の爲め適實のものと思ふれば本館は同氏の許諾を得て茲に之を公刊す

發行所

東京市神田區富山町八番地

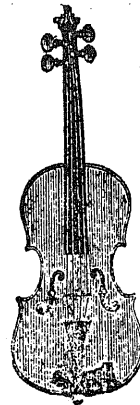
特電話、本局 一、九五四番

右 文 館

●洋琴 金參百圓以上貳千圓迄各種

●ウッイオリン

鈴木製金五圓以上五拾圓迄各種  
 舶來品金八圓以上百五拾圓迄各種



●手風琴

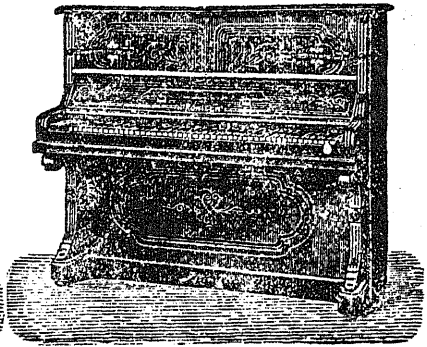
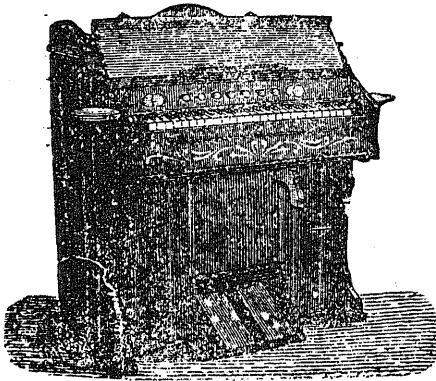
附 險 保  
 琴 風 葉 山

全一	全二	全三	全四	全五	全六	全七	全八	全九	全十	全十一	全十二	全十三	全十四	全十五	全十六	全十七	全十八	全十九	全二十
號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號
形	形	形	形	形	形	形	形	形	形	形	形	形	形	形	形	形	形	形	形
式場用新形	式場用新形	式場用新形	式場用新形	式場用新形	式場用新形	式場用新形	式場用新形	式場用新形	式場用新形	式場用新形	式場用新形	式場用新形	式場用新形	式場用新形	式場用新形	式場用新形	式場用新形	式場用新形	式場用新形
メーソンモ	メーソンモ	メーソンモ	メーソンモ	メーソンモ	メーソンモ	メーソンモ	メーソンモ	メーソンモ	メーソンモ	メーソンモ	メーソンモ	メーソンモ	メーソンモ	メーソンモ	メーソンモ	メーソンモ	メーソンモ	メーソンモ	メーソンモ
定價金百參拾圓	定價金百參拾圓	定價金百參拾圓	定價金百參拾圓	定價金百參拾圓	定價金百參拾圓	定價金百參拾圓	定價金百參拾圓	定價金百參拾圓	定價金百參拾圓	定價金百參拾圓	定價金百參拾圓	定價金百參拾圓	定價金百參拾圓	定價金百參拾圓	定價金百參拾圓	定價金百參拾圓	定價金百參拾圓	定價金百參拾圓	定價金百參拾圓
定價金百五十圓	定價金百五十圓	定價金百五十圓	定價金百五十圓	定價金百五十圓	定價金百五十圓	定價金百五十圓	定價金百五十圓	定價金百五十圓	定價金百五十圓	定價金百五十圓	定價金百五十圓	定價金百五十圓	定價金百五十圓	定價金百五十圓	定價金百五十圓	定價金百五十圓	定價金百五十圓	定價金百五十圓	定價金百五十圓
定價金貳百圓	定價金貳百圓	定價金貳百圓	定價金貳百圓	定價金貳百圓	定價金貳百圓	定價金貳百圓	定價金貳百圓	定價金貳百圓	定價金貳百圓	定價金貳百圓	定價金貳百圓	定價金貳百圓	定價金貳百圓	定價金貳百圓	定價金貳百圓	定價金貳百圓	定價金貳百圓	定價金貳百圓	定價金貳百圓

（す要を費造荷）

●右の外兩用風琴、吹奏琴ハーモニカ、フラジヨール、ト其他各樂器  
 并に和洋音樂書各樂器附屬品各種

明治三十四年二月廿八日第三種郵便物許可



告 廣 刊 新

東京音樂學校編纂  
 ●中學唱歌 洋裝全一冊定價金三十五錢郵稅四錢  
 小山作之助編  
 ●重音唱歌集 洋裝第一集定價金五拾錢郵稅不要  
 第二集定價金七拾五錢  
 山田源一郎編  
 ●女學唱歌 洋裝第一集定價金五拾錢郵稅不要  
 第二集定價金六拾五錢  
 共益社編  
 ●幼稚園唱歌 洋裝全一冊定價金四拾錢郵稅不要  
 島崎赤太郎編  
 ●オルガン教則本 洋裝大卷定價金三拾五錢郵稅六錢  
 形美本三卷定價金五拾錢郵稅八錢  
 鈴木米次郎編  
 ●音樂新遊 洋裝美本全一冊定價金三拾錢郵稅不要  
 石原重雄著  
 ●小學唱歌教授法 洋裝美本全一冊定價金三拾五錢郵稅不要  
 北村成於作譜  
 ●長編勸進帳 全一冊定價金壹圓  
 鈴木米次郎編  
 ●舞蹈案內附舞蹈曲 洋裝美本全一冊定價金七拾五錢郵稅不要  
 ●ピヤノ調律修繕 郵券二錢  
 ●郵送附 目錄進呈